

令和7年度技術開発調査等の推進事業

(若年層における社会起業家創出に向けた実証調査)

学生向け社会起業家アクセラレーションプログラム

『ゼロイチ』

令和7年度(第3期)参加者募集要項

ゼロイチプログラム運営事務局

1. 趣旨

本プログラムは、次世代を担う社会的起業家を育成する官民連携のプログラムであり、社会課題の解決のために何か行動を起こしたいという志を持つ学生を支援することを目的としています。「社会課題解決に向けて既に何かしらの活動をし、起業にも興味はあるが、持続性のある事業をつくり出すために具体的に何をしたら良いのかわからない」。

「目の前の社会課題解決のために邁進しているものの、将来像が描けない」。そのような想いを抱える学生を対象に、社会的起業(社会課題の解決を主目的とした起業)を生み出せる場所となる学生寮のような繋がり強いコミュニティを創出し、コミュニティを起点とした社会的起業家育成プログラムを実施します。

2. プログラムについて

(1) プログラム概要

社会起業を視野に入れて活動する18歳以上の学生に対し、約7か月間にわたるプログラムを通じて、社会課題を解決するサービスやプロダクトの事業創出を支援します。プログラム内では、第一線で活躍する社会起業家や支援者による講座・メンタリング、合宿など集中して切磋琢磨できる環境の提供を行い、社会起業家としてのマインドセット・スキルセット習得を目指します。

(2) 募集概要

本プログラムにおいては、二段階の選考を行います。

- ① 1次選考：応募者の中から30チームを選抜（8月上旬予定）
- ② 2次選考：1次選考通過者の中から10チームを選抜（9月上旬予定）

※2次選考の方法については、1次選考通過後に告知。

(3) 支援内容

<1次選考通過者向け>

- 全3回(予定)の講座プログラムの受講

社会問題の本質にアプローチするビジネスの作り方を学ぶ集中講座を全3回に分けて実施します。※第1回目及び第2回目はオンライン、第3回目は対面での実施を予定。

○ 各種イベントへの参加

中間報告会や最終報告会等、社会起業家やその支援者が集まる機会に参加することができます。

< 2次選考通過者向け >

1次選考通過者に提供する内容に加え、以下について支援。

○ 第一線の社会起業家による集中サポート

第一線で活躍する社会起業家がメンターとなり、事業の開発・成長をサポートします。社会的なインパクトと事業の成長の両方にコミットし、どのように創業し、事業運営をしていくのかという問いに向き合い、伴走支援します。
今年度のメンターについては、公式サイトをご確認ください。

○ 本気で社会課題を解決したい学生が集う場の設計・サポート

プログラム期間中に計3回、全チームが東京都内の合宿所に集まり、事業開発に取り組みます。社会課題解決への熱い思いを持った学生が、切磋琢磨しながら取り組むことのできる環境を提供します。

○ β版開発の伴走サポート

プログラム後期では、β版開発としてサービスやプロダクトの検証・製作に取り組みます。必要に応じて事務局がクラウドファンディング開始時の伴走、投資家向けにも活用できるピッチ練習などの事業費調達補助や、開発会社の紹介などの支援を行います。

(4)実施スケジュール・開催場所

本プログラムは、以下のスケジュールにて実施します。

なお、詳細や日程は変更となる場合がございます。

2025年8月18日(月) 講義プログラム 1回目(オンライン)

2025年8月25日(月) 講義プログラム 2回目(オンライン)

2025年8月30日(土) 講義プログラム 3回目(東京)

2025 年 9 月 3 日(水)～5 日(金)	2 次選考(オンライン面接)
2025 年 9 月 15 日(月・祝)～9 月 20 日(土)	夏期合宿(東京)
2025 年 9 月下旬～10 月下旬	オンラインプログラム前期
2025 年 10 月 31 日(金)～11 月 3 日(月)	中間合宿(東京)
2025 年 11 月 1 日(土)	中間発表会(東京)
2025 年 11 月上旬～2 月中旬	オンラインプログラム後期
2026 年 2 月 23 日(月)～ 2 月 28 日(土)	冬期合宿(東京)
2026 年 2 月下旬(2 月 27 日予定)	最終報告会(東京)

① 講座プログラム : 2025 年 8 月 18 日(月),25 日(月),30 日(土)

社会課題の本質にアプローチするビジネスのつくり方を学ぶ、全 3 回の集中講座を実施します。

※第 1 回目及び第 2 回目はオンライン、第 3 回目は対面での実施を予定しています。

第 1 回(8/18) オンライン	社会問題の本質にアプローチするビジネスのつくり方を学び、実践者や同期となる参加者同士からのフィードバックによって、「ソーシャルコンセプト」のブラッシュアップを行います。
第 2 回(8/25) オンライン	社会性と事業性を両立するビジネスプランのつくり方を学び、ワークショップを通して、自身のビジネスアイデアの改善点や現在地を把握します。
第 3 回(8/30) 対面(東京都内)	2 回の講座を通して作成したビジネスプランの発表を行い、同期や実践者からのフィードバックを通して、さらに社会的インパクトを大きくするためのポイントを把握し、今後の具体的なアクションに落とし込みます。

② 夏期合宿 : 2025 年 9 月 15 日(月・祝)～9 月 20 日(土)

東京都内の宿泊施設にて、事業モデル構築のための講座や社会起業家、同期との交流を行い、社会起業の基礎を築きます。同期とは、共同生活を通してお互いのビジョンやビジネスアイデアについてフィードバックを送り合い、切磋琢磨しながらプログラムを進めていく上での信頼関係を構築する重要な機会となります。

(プログラム一部紹介)

事業開発講座	事業開発に必要な基礎知識を体系的に学び、事業計画を策定し、計画的に事業開発に取り組みます。
起業家講座	社会的インパクトを創出する社会起業家から、ビジネスモデルや事業成長の道のり、成功のキーファクターなどを学び、自身の社会起業に関する解像度をあげ、挑み方をアップデートしていきます。
アントレナイト	起業してから1～3年ほどの一歩先をいく社会起業家と交流を行い、自身の数年後を想像しながら、最短で社会的インパクトを最大化するための方法を考えていきます。
チームビルディング	プログラム期間中だけでなく、プログラム終了後も切磋琢磨していく同期とレクリエーションや交流会を通して、信頼関係を構築します。プログラム卒業生も招き、同じ志を持つ同世代の仲間と縦の関係性も構築していきます。
個人ワーク及びグループワーク	講義によるインプットだけでなく、自身のビジネスアイデアについて仮説検証を重ね、ブラッシュアップを行います。また、同期同士でお互いが取り組む社会課題について本気で考えアドバイスを送る時間も重要な機会と捉え、グループワークも取り入れるなど、協力しながらチーム全体でブラッシュアップを行っていきます。

③ オンラインプログラム前期：2025 年 9 月下旬～10 月下旬

事業モデル構築のため、自身で仮説検証や事業計画の策定・推進を行います。また、同時に月に1回程度のオンライン講座、実践者や事務局との壁打ち面談、同期との経営会議等を通して、適切な軌道修正を行い、ビジネスプランの精度向上に取り組みます。

④ 中間発表会：2025 年 11 月 1 日(土)(東京)

3ヶ月間のプランニング期間で練り上げた事業プランを発表し、審査員を務める社会

起業家がフィードバックや具体的なアイデアを送ります。※⑤中間合宿の期間中に実施します

⑤ 中間合宿：2025 年 10 月 31 日(金)～11 月 3 日(月)

中間発表会終了後、起業家や支援者から受けたフィードバックを活かし、β版開発を円滑に進めるため、β版開発計画を立てます。

⑥ オンラインプログラム後期：2025 年 11 月上旬～2 月中旬

β版開発として、サービスやプロダクトの検証・製作に取り組みます。

開発期間においては、必要に応じて事務局がクラウドファンディング開始時の伴走、投資家向けにも活用できるピッチ練習などの事業費調達補助や、開発会社の紹介などの支援を行います。

⑦ 冬期合宿：2026 年 2 月 23 日(月)～ 2 月 28 日(土)

東京都内の宿泊施設にて、ビジョンや事業の可能性を魅力的に伝えるためのピッチ作りに取り組む他、プログラムを通しての成果をまとめる振り返りやプログラム終了後の事業計画を策定する講義を行います。

⑧ 最終報告会：2026 年 2 月下旬(2 月 27 日予定)

7ヶ月間の集大成として、最終報告会を開催します。投資家や政府関係者等を審査員に招き、事業の成果を発表します。

(5)求める人材像

本プログラムでは、次のような人材を支援します。

- ・解決したい社会課題があり、その手段として起業を目指す強い志を持っている者
- ・ともに参加する仲間と切磋琢磨しながら、積極的に学び、成長する意思を持っている者

(6)応募要件

次の①～⑤に掲げる要件を、2025 年 7 月 1 日時点ですべて満たす者を対象とします。

- ① 特段の事情のある場合を除き全てのプログラムに参加できる者(※1)
- ② 18 歳以上である者
- ③ 大学(院)生・短大生・専門学校生および高等専門学校生である者(※2)

④ 社会起業を真剣に検討しており、プログラムを通じて事業の開発に取り組む意思を有する者

⑤ チームで応募する場合は、人数が2名以下であること

※1：オンラインで実施するプログラム以外は、現地(東京都内を予定)での参加を必須とする。

※2：③を満たさないが応募を強く希望する場合は、お問い合わせフォームより個別に相談すること。

(7) 応募受付期間・応募方法

① 応募受付期間

2025年7月11日(金) ～ 2025年8月5日(火)23:59 まで

② 応募方法

以下について応募受付期間の間に実施します。

【1】 下記の Web サイト内のエントリーフォームよりプレエントリーを実施

ゼロイチ公式サイト：<https://01zeroichi.jp/program1/>

【2】 自動返信メールにて送付される応募フォームより本エントリーを実施

【3】 自動返信メールにて送付されるビジネスコンセプトシートをメールにて提出

※詳しくは【1】プレエントリー後に送付されるメールにてご案内します。

※応募受付期間中は、オンラインにて事前説明会を実施します。

下記の URL より必要情報を入力していただくことで、参加が可能です。

説明会への参加は任意ですが、エントリーにあたっての理解を深める機会となるため、参加を推奨します。

<説明会詳細・申込ページ>

<https://zeroichi-program-2025.peatix.com>

<説明会開催日程>

・ 2025年7月16日(水) 19:00～20:30

・ 2025年7月28日(月) 19:00～20:30

(8) 1次選考の方法・審査の観点

① 選考方法

エントリー書類に基づく選考を行います。選考結果については、8月上旬に事務局より個別に通知を行う予定です。

② 審査の観点

社会起業について真剣に検討を行っており、事業について説得性のあるビジョン・計画を有しているという観点を基本方針とします。

審査は「人物」「行動」「計画」の3つの観点から行います。

人物：本要項「(5)求める人材像」で示したような人材であること。

行動：社会課題解決のために具体的な行動を起こしていること。

計画：社会起業を真剣に検討していることを示すことができること。

3. 応募上の配慮事項について

(1) 対面参加に伴い必要とされる配慮について

身体等に障害があり、プログラムへの参加に当たり配慮が必要となる場合は、その種類・程度に応じた配慮を行いますので、事前に事務局宛てにご相談ください。

(2) 外国籍の方の応募について

外国籍の方が応募する場合は、事業期間を通して在留資格を証明するものとして、「在留カード」または「特別永住者証明書」の原本あるいは写し(表面および裏面)を合格された場合には提出してもらいます。なお、本事業は日本語のみの対応となるため、日本語に精通している方が対象となります。

(3) (学校法人以外の)組織に所属する方の応募について

大学(院)・短大・専門学校および高等専門学校などの学校法人とは別途、何らかの公的・民間組織に所属する方が応募する場合は、本事業による支援措置を受けること及び開発成果が参加者個人に帰属することについて、所属組織の規程等をご確認いただき、必要に応じてあらかじめ所属組織から了解を得てください。万が一、事前の了解を得なかったことにより当該所属組織との関係で何らかの支障が生じた場合でも、参加確定後は原則本プログラムへの参加を優先いただくものとし、事務局はその支障に対する責任を負いません。

(4)採用の取消し又は支援の終了等

① 採用の取消し

応募書類の内容に虚偽があることが認められた場合には、採用を取り消すことがあります。

② プログラム関連費の補助等の終了

以下のいずれかの事項に該当すると認められた場合は、プログラムへの参加資格を取り消し、遠方からの交通費補助など補助したプログラム関連費の全部又は一部の返納を求めることがあります。

1. 「2. 社会起業家アクセラレーションプログラムについて」の「(6)応募要件」に掲げる要件のいずれかを満たさない状態となり、かつそのことを事前に事務局に申告していなかった場合
2. プログラム参加同意書(別途配布)の内容を遵守しなかったことが判明した場合
3. プログラム参加期間における素行不良等が極めて顕著である場合
4. 本プログラムにかかる各種書類に虚偽があることが認められた場合
5. その他、プログラム参加者としての責務を怠り、プログラム参加者として適当でないと認められた場合

4. 免責事項

(1)秘密保持

参加者は、秘密保持について次の各号を遵守していただきます。

- ① 本事業の遂行過程において知り得た、相手方の技術、営業および事業戦略等に関するあらゆる情報を、秘密として扱うものとし、相手方の事前の書面による承諾を得ることなく、これを第三者に開示または漏洩してはならない。ただし、次の各号に定める情報は秘密情報に含まれない。
 1. 開示者から開示を受けた後に、被開示者の責に帰すことができない事由により公知となった情報
 2. 開示者から開示を受ける前に、被開示者が知得していた情報
 3. 開示者から開示を受ける前に、公知となっていた情報
 4. 被開示者が、開示者から開示を受けた情報によらず独自に入手した情報
 5. 被開示者が、第三者から秘密保持義務を負うことなく正当に入手した情報
 6. 法令、または裁判所の命令により開示することが義務付けられた情報
- ② 運営事務局および参加者は、秘密情報を本業務の遂行のために必要な範囲を超えて

使用し、または複製、複写、改変等してはならない。

- ③ 運営事務局および参加者は、相手方から要求があった場合もしくは本契約が終了した場合、相手方の指示に従い、直ちに秘密情報(複製物を含む)を相手方に返還または破棄、削除等する。

(2)個人情報の取扱い

参加者は、個人情報の取扱いについて次の各号を遵守していただきます。

- ① 本業務の遂行過程で知り得た個人情報はすべて運営事務局に帰属するものとする。
- ② 参加者は、個人情報の取扱いについて運営事務局の指示に従い、適切な管理を行わなければならない。
- ③ 参加者は、個人情報の収集にあたり、当該者にその目的を説明の上、必ず当該者の同意を得て行う。
- ④ 参加者は、本契約が終了したとき、運営事務局に帰属する一切の個人情報を運営事務局に引渡し、以後これを使用してはならない。
- ⑤ 万が一、参加者の責に帰する事由により、個人情報の漏洩等の問題が発生した場合、参加者は全責任を負い、速やかに適切な措置をとらなければならない。

(3)成果に係る知的財産権等の取扱い

本事業の成果に係る知的財産権は、全て参加者に帰属します。

ただし、株式会社ボードレス・ジャパンが本事業の開始前から有している知的財産権は、株式会社ボードレス・ジャパンに留保されるものとします。

(4)本プログラムの実施予定内容について

原則、本募集要項に記載のとおり進めるものとしますが、運営上の必要に応じて変更の可能性があります。その場合は Web サイト上での告知を行いますので、最新の情報については Web サイトをご確認ください。

5.お問合せ先

ゼロイチプログラム運営事務局（運営会社：株式会社ボードレス・ジャパン）

メールアドレス：info@01zeroichi.jp